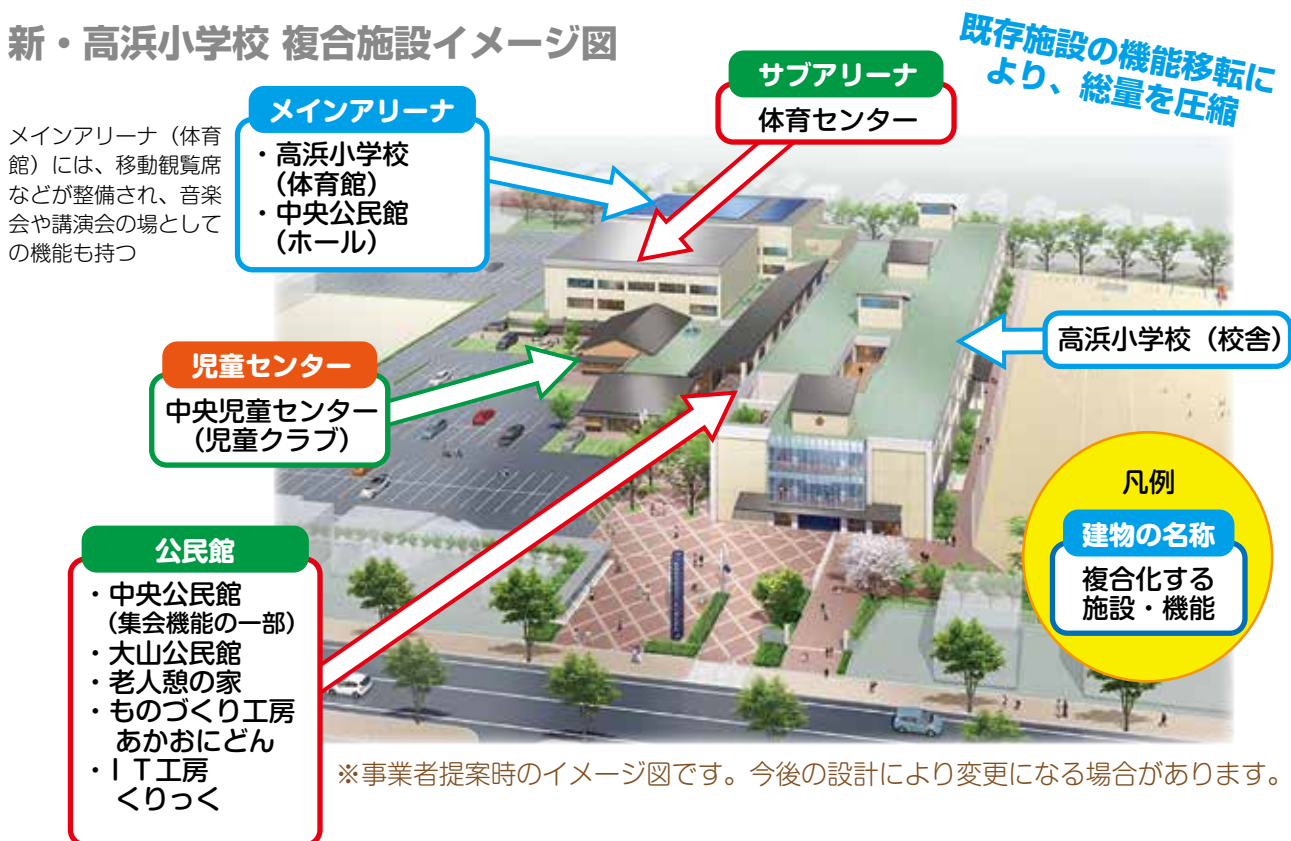


3. 今後のモデルケース！動き始めた「高浜小学校等整備事業」

高浜小学校は、最も古い校舎で築後60年近くが経過し、老朽化の進行により施設全体の建て替えを行わなくてはならない時期を迎えていました。そこで、小学校を核として他の公共施設の複合化を図り「地域コミュニティの拠点」とするモデルケースと位置づけ、整備事業をスタートしています。平成28年12月には建設等に携わる事業者も選定しました。

公民館や児童センターなどの機能も敷地内に併設する新時代の学校の姿に、教育活動の充実、さらには世代を越えた交流などが期待されます。

新・高浜小学校 複合施設イメージ図



こんな学校になったらいいな!

平成26年開催の「高浜小学校等整備事業 市民ワークショップ」では、PTAなど学校関係者、複合化が計画される施設の運営に関わる団体や利用者が意見交換を行いました。

安全・安心で学業とスポーツがのびのびできる学校がいいな

子育てと教育と一緒にでき、地域の人の顔が見える学校はどう？

いざというとき防災拠点として使えるといいよね！

今後は、全体の計画に基づきながら、施設の使い方などについて、皆さんと検討していきます！

- ・ 工事中の安全対策には十分に配慮します。
- ・ セキュリティの確保、施設利用の条件など、学校本来の機能に支障が生じないように留意します。

建設スケジュール(予定)

	H29	H30	H31	H32
設計	→			
1期工事 校舎・公民館建設		→	H31.4 供用開始	
現校舎解体			→	
2期工事 体育館・児童センター等建設			→	H32.9 供用開始
プール解体			→	
3期工事 外構(駐車場等)建設				(H33.4) 供用開始
現体育館解体				→